

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成26年11月27日 (2014.11.27)

【公開番号】特開2013-168003(P2013-168003A)

【公開日】平成25年8月29日 (2013.8.29)

【年通号数】公開・登録公報2013-046

【出願番号】特願2012-30508(P2012-30508)

【国際特許分類】

G 0 6 Q 10/06 (2012.01)

G 0 6 Q 10/10 (2012.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/60 1 6 2 A

G 0 6 F 17/60 5 1 4

G 0 6 F 13/00 6 3 0 G

【手続補正書】

【提出日】平成26年10月14日 (2014.10.14)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のユーザ間でスケジュールを調整する装置であって、
 電子的なカレンダーをユーザ毎に保持するスケジュール保持部と、
 あるイベントについて集合すべき第 1 ～ 第 n (n は 2 以上の整数) のメンバーを前記複数のユーザの中から特定するメンバー特定部と、
 第 1 ～ 第 n のメンバーのカレンダーを参照し、第 1 ～ 第 n のメンバーに共通の空き日時から集合日時を決定するスケジュール管理部と、
 第 1 ～ 第 n のメンバーのカレンダーにおいて、決定された集合日時に前記イベントを登録するイベント登録部と、
 第 1 ～ 第 n のメンバーのうち前記スケジュール保持部内にカレンダーが存在しないメンバーについて、イベントが書き込まれていない状態でカレンダーを新規に生成するカレンダー生成部と、
 を備えることを特徴とするスケジュール調整装置。

【請求項 2】

前記スケジュール管理部は、前記共通の空き日時が複数存在する場合、それらの空き日時を候補日時として選定し、
 選定された候補日時を受け入れるか否かを第 1 ～ 第 n のメンバーに問い合わせる問い合わせ部をさらに備え、
 前記スケジュール管理部は、問い合わせに対する第 1 ～ 第 n のメンバーからの回答に基づき前記集合日時を決定することを特徴とする請求項 1 に記載のスケジュール調整装置。

【請求項 3】

第 k (k = 1 , 2 , . . . n) のメンバーが、ある候補日時に対して拒否の回答をしたとき、前記イベント登録部は、第 k のメンバーのカレンダーにおいて、その候補日時に何らかのスケジュールが存在していることを示す書き込みを行うことを特徴とする請求項 2 に記載のスケジュール調整装置。

【請求項 4】

各メンバーによる自身のカレンダーへのスケジュールの書き込みを実現するインタフェース部をさらに備え、

前記スケジュール管理部は、各メンバーが自身で書き込んだスケジュールの日時と重複しないようにイベントの集合日時を決定することを特徴とする請求項 1 ないし 3 のいずれかに記載のスケジュール調整装置。

【請求項 5】

前記スケジュール管理部は、イベントに集合するメンバーの数がイベントの特性に応じた人数になるようにイベントの集合日時を決定することを特徴とする請求項 2 ないし 4 のいずれかに記載のスケジュール調整装置。

【請求項 6】

前記スケジュール管理部は、イベントの所要時間も条件に入れた上で第 1 ～ 第 n のメンバーに共通の空き日時から前記集合日時を決定することを特徴とする請求項 1 ないし 5 のいずれかに記載のスケジュール調整装置。

【請求項 7】

前記メンバー特定部は、あるイベントについて必ず集合すべき必須メンバーを特定し、
前記スケジュール管理部は、最初に必須メンバーのカレンダーを参照し、共通の空き日時を初期候補日時として選定することを特徴とする請求項 1 ないし 6 のいずれかに記載のスケジュール調整装置。

【請求項 8】

前記スケジュール保持部は、メンバーとカレンダーとをメンバーのメールアドレスに関連づけて保持し、

前記メンバー特定部は、メンバーをそのメールアドレスで特定することを特徴とする請求項 1 ないし 7 のいずれかに記載のスケジュール調整装置。

【請求項 9】

前記スケジュール管理部によりイベントの集合日時が確定された後、そのイベントの開催に適した店舗を紹介する店舗紹介部をさらに備えることを特徴とする請求項 2 ないし 8 のいずれかに記載のスケジュール調整装置。

【請求項 10】

あるメンバーについて何らかのイベントが発生したときこれを検知する手段と、
イベントの発生が検知されたことを契機としてそのメンバーのカレンダーの有無を確認し、カレンダーが存在しない場合に新規に電子的なカレンダーを生成する手段と、
生成されたカレンダーにイベントを書き込み、そのメンバーのスケジュールを管理する手段と、
を備えることを特徴とするスケジュール調整装置。

【請求項 11】

あるメンバーについて何らかのイベントを入れる要求が発生したときこれを検知する手段と、

そのメンバーがその要求を拒否したとき、そのメンバーの電子的なカレンダーの前記イベントの日時に何らかのスケジュールの存在を示す書き込みを行う管理手段と、
を備えることを特徴とするスケジュール調整装置。

【請求項 12】

前記管理手段は、前記メンバーが要求を受け入れたとき、そのメンバーの電子的なカレンダーの該当する日時に前記イベントの書き込みを行うことを特徴とする請求項 1 1 に記載のスケジュール調整装置。

【請求項 13】

イベントの実施のために複数のユーザ間でスケジュールを調整する装置であって、
イベントの具体的な日時の指定は受け付けず、イベントに集合させるべきメンバーを決定するための情報を受け付ける手段と、
決定されたメンバーの電子的なカレンダーを参照し、メンバーのスケジュールの空き状

況からイベントの日時を決定する手段と、
を備えることを特徴とするスケジュール調整装置。

【請求項 14】

複数のユーザ間でスケジュールを調整する装置であって、
電子的なカレンダーをユーザ毎に保持するスケジュール保持部と、
前記保持部を参照し、ユーザの空き日時を探し出す検索部と、
検索部が探した空き日時に、イベントを登録することをユーザに促すリコメンド部と、
を備えることを特徴とするスケジュール調整装置。

【請求項 15】

複数のユーザ間でスケジュールを調整する装置であって、
電子的なカレンダーをユーザ毎に保持するスケジュール保持部と、
ウェブサイト上に表示されるイベント登録オブジェクトがユーザにより選択されたとき
に、該ユーザが所属しているグループを選択するメンバー特定部と、
選択されたグループの構成メンバーのカレンダーを参照し、該構成メンバー間で共通し
ている空き日時を探し出すスケジュール管理部と、
前記構成メンバーに対して、前記空き日時での前記イベントへの参加を促すメッセージ
を送信する問い合わせ部と、
を備えることを特徴とするスケジュール調整装置。

【請求項 16】

イベントをメンバーまたはメンバー以外のイベント開催者から受け付ける受付部をさら
に備え、
前記スケジュール管理部は、前記イベントに集合するメンバーの数が該イベントの特性
に応じた人数になるようにイベントの集合日時を決定することを特徴とする請求項 15 に
記載のスケジュール調整装置。

【請求項 17】

複数のユーザ間でスケジュールを調整する装置であって、
電子的なカレンダーをユーザ毎に保持するスケジュール保持部と、
イベントの受付に応じて、該イベントに関連する属性を有するグループを選択するメン
バー特定部と、
選択されたグループの構成メンバーのカレンダーを参照し、該構成メンバー間で共通し
ている空き日時を探し出すスケジュール管理部と、
前記構成メンバーに対して、前記空き日時での前記イベントへの参加を促すメッセージ
を送信する問い合わせ部と、
を備えることを特徴とするスケジュール調整装置。